

令和4年度 第5回朝倉市まちづくり審議会（議事録）

日時 令和5年2月1日（水）19時00分～19時47分
場所 ピーポート甘木 第4・5学習室
出席 【委員】出席16名、欠席7名
【朝倉市】（事務局）総務部長、総合政策課4名

1 開会

2 会長あいさつ

・パブリックコメントに多くの意見が寄せられている。内容は非常に具体的で、提案型の意見もあった。今回が答申に向けての最後のまちづくり審議会になるので、よろしくお願いしたい。

3 議事

(1) パブリックコメントの実施結果及び第3次朝倉市総合計画（案）について

[資料1](#) [資料2](#) [資料4](#)

⇒資料に沿って説明。（資料4は当日配布）

※資料1（パブリックコメントについて）は、修正する箇所のみ説明。

※資料2（計画案）は、資料1の修正を反映した箇所に色塗り。

※資料4は、文章の表現を整理、修正したものを記載。

→パブリックコメントの実施結果は全体で64件の意見があり、そのうち計画全般に関わるものが7件、目標値に関するものが4件、重点分野に関するものが3件、個別具体的な事業に関するものが32件だった。（上記以外のものは18件）

【意見等】

委員A	事務局回答
<p>・地震対策をしっかりすべきだと考えている。阪神淡路大震災では油圧ジャッキを使って救助が行われている。市でも消防団員や防災士に油圧ジャッキを貸与してはどうか？総合計画の完成後は具体的な事業について考えていってほしい。</p> <p>・平成 29 年九州北部豪雨を風化させないため、防災訓練、講習を計画している。平成 29 年に災害ボランティアセンターを設置した際に、一部の地区では、コミュニティマッチング方式（必要人数を地域に派遣し、その地域で采配する方法）をとった。災害時には個別にニーズを確認していくが難しいので、講習をして実現していく。来年度の取り組みを市と協議しながらバージョンアップしていくことが必要だと思う。</p>	<p>→災害時にはボランティアの方々に支援していただいたが、マッチング方法等、これまでの経験を活かさなくてはならないと考えている。地震に対する備えとして備蓄食料数等の確保を進めている。今回のご意見は個別具体的なものになるため、ご意見として賜り、検討する。</p>

委員B	事務局回答
<p>・資料 4 の No4 に小田茶臼塚古墳のことが記載されているが、他にも古墳はある。なぜ、この古墳のみ記載したのか教えてもらいたい。</p>	<p>→古墳は多くあるが、代表的なものとして茶臼塚古墳を記載している。 具体的にどの古墳を載せるのかどうかは引き続き検討する。</p>

委員C	事務局回答
<p>・資料 1 の No10 で、SDGs についての資料を追加するとの説明があったが、別途資料編として付け加えるイメージなのか？</p> <p>・施策ごとの 17 ゴールとの関連性を表示したものを資料編に掲載する等の考えはあるのか？</p> <p>・掲載する時期はいつ頃を予定しているのか？</p>	<p>→これからデザイン等を本編に入れていくが、P3 に 17 のゴールを載せ、詳しいものについては資料編に加えたらどうかと考えている。今後助言をもらえればと思う。</p> <p>→資料編に掲載するところで作成を進めているところである。</p> <p>→本日の審議内容が固まり次第、デザイン等を加えていく。2 月いっぱいには資料編の内容を決定したいと考えている。</p>

委員D	事務局回答
<p>・以前から話しているが、朝倉市は重層的支援をしていない。地域の住民が安心して暮らせるには必要だと考えている。朝倉市が良くなるために頑張っていたきたい。</p>	<p>→ご意見を受けて、計画（案）のP63の施策の基本方針の中で「重層的な支援に取り組みます」と入れている。重層的支援の窓口も重要であると考えているため、時期等の明言はできないが検討していきたい。</p>

⇒今回の総合計画（案）で答申することについて各委員承認。

（２）第3次朝倉市総合計画（答申）（案）について 資料3-1 資料3-2

⇒資料に沿って説明。

→答申は2月3日を予定しており、会長、副会長が出席する。

→資料3-1（答申書）には、答申に関する文章のほか、要件を3点付している。資料3-2は、これまでのまちづくり審議会で審議した内容をまとめている。答申時には計画案、資料3-1、3-2をもって、会長から市長に渡してもらおうように考えている。

⇒答申（案）について各委員、承認。

4 その他

⇒なし

5 閉会

→昨年7月の第1回から本日まで長期に渡って審議してもらい感謝する。

今後は議案として、議会へ上程していくものとなるので準備を進めていく。